

**海** 日韓交流事業  
を越え異文化に触れた3日間

町内の小学5・6年生12人が韓国へ渡り、上野焼開祖・尊楮ゆかりの地である泗川市の児童と12月22日から3日間交流しました。東城初等学校を訪問し、互いの文化や芸能の披露、レクリエーションや友好記念碑の見学などを通じて親睦を深めた子どもたち。異文化を体験し、一段と成長した面持ちで帰路につきました。



↑見学した釜山国立科学館前で「サランヘヨ(愛)」のポーズをとる日韓の児童。

↓右から今年成人式を迎えた竹澤匠平さん、安倍昭恵夫人、父の祐次郎さん。



**命** 第51回 社会貢献者表彰式典  
がけて命救った竹澤さんを表彰

一昨年に鞍手町の池に飛び込み、溺れている人を必死で支え続け人命救助した竹澤匠平さん(赤池)が帝国ホテル東京で表彰されました。安倍総理夫人の昭恵さんが会長を務める社会貢献支援財団主催の式典に親子で出席。竹澤さんは、「助けたときは無我夢中でした。東京で表彰されるなんて光栄です」と振り返りました。

↓一射に全集中力を注ぎ、28m離れた先のわずか36cmの的を狙う選手たち。



**繰** 第19回 福智町弓道大会  
り広げられた全国レベルの熱き戦い

福智町弓道連盟主催の福智町弓道大会が12月9日に福智町弓道場で開かれました。県内外から集まった19歳から93歳までの254人が参加。同連盟の吉田光蔵会長(金田)は「全国大会出場選手も参加し、レベルの高い大会になった。福智町が弓道のまちというイメージが県内外に広まればうれしい」と熱く語りました。

**保** 神崎保育所民間移管に関する協定を締結  
育環境充実に向け民間力に高まる期待

平成32年4月からの神崎保育所の民営化に向け、12月28日に社会福祉法人青空福祉会と町による「民間移管に関する協定書」の調印式が役場で行われました。より良い保育環境提供のため、昨年6月から移管先法人を町が公募。選考委員会が運営方針や保育内容などを細かく審査し、青空福祉会への移管が決定しました。



↑「よりよい保育のため精進します」と黒土副町長に決意を語った木戸理事長。

↓絶賛された夕暮れ時の広谷の絶景とともに。左から羽鳥アナ、IKKOさん、因幡晃さん、宮本アナ。



**里** 「羽鳥×宮本 福岡好いとお」収録  
帰りロケでIKKOさん感泣

KBC65周年記念番組「福岡好いとお」の収録が1月19日に行われました。IKKOさん(福智町観光大使)の里帰りをテーマに、実家や赤坂八幡宮、なかよし食堂などでロケ。ラストはIKKOさんが愛する広谷(伊方)のロケーションで、思い出の曲「忍冬」をシンガーソングライターの因幡晃さんが熱唱。思い出の絶景と名曲を前に、IKKOさんが大粒の涙を浮かべました。

**海** 金田中の2人が福岡県代表で台湾遠征  
外の強豪相手に得た経験と自信

金田中2年の福本陽介さんと辰島心くんが12月22日から4日間行われた「台北市国際青少年野球選手権大会」に出場しました。2人は県代表16人に選抜され日本・台湾・韓国の地区代表32チームと対戦。予選2勝1敗ながら1失点差で決勝進出は逃しましたが、海外のレベルを体感し、今後につながる経験を得ました。



↑報告のため小学校時代の恩師・高田監督を訪問した辰島くん(左)と福本くん(右)。

↓福智町・川崎町・糸田町・大任町・赤村の消防団員が車両45台とともに集結。



**士** 消防団5町村合同出初式  
気高めた初の5町村合同出初式

例年福智町と糸田町が合同で行ってきた出初式が1月13日に5町村合同で初開催され、消防団員約千人が川崎町に集いました。昨年田川8市町村で結成された田川地区防災会議の中でより深い連携が提案され、合同開催が決定。各消防団は統率された整列や行進を披露し、日常の訓練の成果と団結を示しました。